

小野町社会福祉協議会に寄付 小野町ゲートボール協会



小野町ゲートボール協会の皆さん

小野町ゲートボール協会から、チャリティー大会で会員の皆さんから募った寄付金を「町の社会福祉の増進に役立ててください」と小野町社会福祉協議会にご寄付いただきました。

寄付金は小野町ゲートボール協会を代表し、山田季平会長と吉田重良さん、

村上幸一さんが役場を訪れ、小野町社会福祉協議会会長の大和田町長に手渡しました。今回のご厚意に対し紙上より厚くお礼申し上げます。

小野町社会福祉協議会に寄付 小野町シニアお元気会

小野町シニアお元気会から、年間を通して各種ゴルフ大会時に約60名の会員の皆さんから募った寄付金を「町の社会福祉の増進に役立ててください」と小野町社会福祉協議会にご寄付いただきました。

寄付金は小野町シニアお

元気会を代表し佐藤信忠会長から小野町社会福祉協議会会長の大和田町長に手渡されました。

今回のご厚意に対し紙上より厚くお礼申し上げます。



小野町シニアお元気会佐藤信忠会長（左）

健康づくり豆知識

先天性風しん症候群の発生を防ぐために 風しんの抗体検査や予防接種を受けましょう

昨年、風しんが関西・関東地方を中心に流行し、県内でも平成11年4月以降初めて先天性風しん症候群の患者が報告されました。

町では、風しんや先天性風しん症候群の予防対策として「風疹の抗体検査」と「ワクチン接種」の費用を助成しています。

風しんの予防接種を受けていても抗体が低下することがあります。

妊娠を希望する女性は、妊娠前に抗体検査を受け、抗体が十分でないことを確認してからワクチンを接種しましょう。妊婦は予防接種を受けることができませんので、妊婦の夫の方が予防接種を受け、妊婦に感染しないようにワクチンを受けましょう。

また風しんの予防には、幼児期からきちんと予防接種を受けることが大切です。幼児期の予防接種は

麻しん・風しんの混合ワクチンで、対象年齢は生後1歳児と小学校就学前の1年間で2回接種します。まず接種しているかどうか、母子健康手帳を確認し、接種しましょう。

詳しくは広報おのまち12月号をご覧ください。健康福祉課までお問い合わせください。

■風しん抗体検査・ワクチン接種費用の助成内容

対象者	①接種日当日、満19歳～49歳の将来的に妊娠を希望する女性 ②妊婦の夫		
助成内容	風しん抗体検査	風しんワクチン	麻しん風しん混合ワクチン
助成上限額	6,000円	7,000円	10,000円
対象期間	平成26年3月31日まで		

健康福祉課 ☎72-6934